

藤岡小学校便り わらたけ

2024年11月19日(火)
四万十市立藤岡小学校
校長室から(文責清家)

いきいき すくすく 元気な わらびっ子 No. 19

【合言葉はピンポンパン・・・だけれど】 11月11日(月)

毎年、この時期に火災避難訓練を行っています。訓練を定期的に行うことで、安全に非難するための基礎知識と体が自然と動けるといふ行動力が身に付きます。

子どもたちは「姿勢を低くして煙を吸わないように逃げる」こと、「おさない はしらない しゃべらない もどらない」といふルールを守ることなど、よく理解し行動できていました。

また、消火器が学校のどこにあるかもよく知っていましたし、実際に消火器で消火する訓練も行いました。ピン(栓を抜く)ポン(噴射口を持つ)パン(レバーを握る)です。



ただし!

小学生は、火を消すことよりも逃げる事が大事です。大きな声で火事を知らせたら、自分の身の安全を守ります。

ご家庭でも「お・は・し・も」のルールと非常口の確認をしておきましょう。

【人権の花活動】 3・4年生が代表で花を植えてくれました。

同じく11月11日。人権擁護委員の助村さんと一緒に花の苗を植えました。これは、花を育てるなどの環境美化に務めることを通じて命の大切さを学ぶ活動です。花を育てる過程で、定期的に水をあげるなど、植物に対する思いやりも育ちます。



また、いろんな種類や色の違う花と一緒に植えられることで、多様な人々が共に生きる社会の象徴となります。異なる色や花々が玄関を彩るように、多様な価値観を持つ人々が共に生きる大切さも学びます。

そして、毎日、玄関のプランターを見ることで、「人権を大切にしよう」といふメッセージを感じられます。これから、もっともっと花が咲くのが楽しみです。

【研究授業 ～1・2年生～】 11月13日（水）2時間目

本校では、国語科の授業を中心に校内で研究を進めています。お互いに授業を見合うことで、取り組みの是非を問い、ステップアップのための新たな課題を見出したり、新たな取り組みへの挑戦を続けています。

この日は1・2年生の説明文の授業を通して、「子どもたちが主体的に学び、自分の考えを伝え合う」ことを目指した授業の公開がありました。

1年生も2年生も学習リーダーさんがはりきって授業を進めようとしていました。1年生も授業のスタイルに慣れ、3人で協力しながら学習を進めていましたし、2年生は家庭で予習してきたことや絵を見て考えたことなどをどんどん発表していました。子どもたちの力はすごいです。



【『辞書引き大会』でつく力とは?】 11月15日（金）3時間目

- ①言葉の理解力と語彙力の向上
- ②辞書を引くスキルが身につく
- ③集中力と忍耐力が育つ
- ④自己表現力や学びの自信がつく
- ⑤競争心と協力心が育まれる
- ⑥達成感を味わえる
- ⑦言葉を使う楽しさに気づく



5分間でいくつの言葉を辞書で引けるのか！山崎先生の「用意！」の声で辞書に手をかけ、スタートの合図をドキドキしながら待っている様子に子どもたちの気合を感じました。そして、ほとんどの児童が制限時間内に辞書を引けた言葉の数が1学期よりも増えていた自分の成長を喜んでいました。また、「3学期には今よりもっと早く引けるようになりたい」と感想で抱負を述べている児童もいました。

分からない言葉に出会ったら、さっと辞書を引く習慣をつけていきましょう。きっとスピードも速くなってくると思います。

大会の最後には、すすんで感想を言える児童が増えてきたことも嬉しく思いました。

図書支援に来てくださっている舂谷先生が、多目的ホールに素敵な張り紙をしてくださっています。例えば、睦月・如月・弥生・・・、万・億・兆・京・・・、ごぎょう・はこべら・ほとけのぎ・・・、子どもたちは自由にその紙に関連する言葉を書き込んでいます。



1年生の柚希さんも「すずな」を調べてその下に「だいこん」と嬉しそうに書き込んでいました。隙間時間にいろんな言葉が書き加えられていくことでしょう。

